

令和 8 年 5 月 26 日
厚木市報道資料

計画的な施設の維持保全を評価 文化会館がベルカ賞・ロングライフ部門を受賞

文化会館がベルカ賞・ロングライフ部門を受賞し、5月25日にロイヤルパークホテル(東京都中央区)で開かれた授賞式で表彰を受けました。

1 概要

ベルカ賞は、建物の長期使用における維持保全や優れた改修を表彰する制度。建物の長寿命化を推進するため、平成4年に設けられました。

- (1) 主 催 公益社団法人ロングライフビル推進協会
- (2) 受 賞 第35回ベルカ賞・ロングライフ部門
- (3) 選考評 令和6年度の改修を経て、長期にわたり適切な維持保全が計画的に実施されている。

2 PRしたい内容、事業のポイント、前回との違いなど

- ・文化会館は1978年10月16日に大ホールを竣工(小ホールは82年)。施設の老朽化に伴う改修工事を2023年9月から24年10月まで行い、25年1月にリニューアルオープンを迎えました。
- ・改修ではホール天井の耐震化、外壁の補強、照明のLED化、防水機能の更新などを行いました。玄関軒先にヒメアマツバメが営巣しており、減少種であったことから撤去の方針を保護に転換。全国で唯一となる間近からの観察環境を整え、カメラとモニターを設置して生息を見守っています。
- ・ベルカ賞の表彰式には山口貴裕市長が出席し、表彰状を受け取りました。
- ・贈呈を受けた賞牌は後日、文化会館1階の総合受付側面の壁に展示。来場者が目に触れられる機会をつくれます。

3 市長コメント

厚木市の文化芸術を支える文化会館がベルカ賞を受賞できたことを、心からうれしく思います。既存建築物の長期にわたる維持保全と優れた改修に対して贈られる栄誉ある賞であり、市民の皆さまにとっての誇りでもあります。

文化会館は建設以来、文化芸術の発信拠点として多くの方に親しまれ、歴史と伝統を重ねてまいりました。25年1月のリニューアルオープンに伴う長寿命化改修により、耐用年数が60年から80年まで見直されました。今後も、快適な文化施設の利用を提供し、豊かなまちづくりに努めてまいります。

4 添付資料

授賞式写真

本資料の問い合わせ先

産業文化スポーツ部 文化魅力創造課
課長 熊坂 修 電話 046-225-2429